

はじめまして



神経内科 しもやま たかし
下山 隆 先生

昨年4月より毎週水曜日の午前に神経内科の外来を担当させて頂いています、下山 隆です。出身は横浜市、大学・研修も東京であったので、ずっと関東在住でした。色々と御縁があり、2年前より倉敷の川崎医科大学脳卒中科で勤務しております。特に美観地区の街並みは、東京では味わえない趣であり、また関東と違い地震が全くないことに非常に驚いています。

神経内科は、脳・脊髄・末梢神経・筋肉などに異常を起こす

病気を対象としています。言い換えれば「頭から手足の先まで」を診る科と考えて頂いて良いかもしれません。具体的には、脳卒中・頭痛・めまい・認知症・パーキンソン病の患者さんを主に診療しています。

診療の流れとしては、頭痛・めまい・手足の麻痺やしびれ・意識が悪い・物忘れなどの症状に困っている患者さんを丁寧に問診・診察し、訴えの原因は「脳なのか?」「脊髄なのか?」「末梢神経なのか?」「筋肉なのか?」と考えていきます。次に画像や血液検査、場合によっては脳波・筋電図などの特殊検査も行い診断・治療へとつなげていきます。神経内科の診療で一番大切なのは検査でなく、問診と診察です。個々を丁寧に行わないと、本当は脊髄の病気なのに、頭のMRI検査をして問題ないといった誤った判断をする可能性があるからです。

神経内科は先程申しました通り「頭から手足の先まで」を診る科であるがために、非常に多

くの種類の病気を扱います。従って、神経内科の中でもさらに「頭痛が専門」「脳卒中が専門」「認知症が専門」「パーキンソン病が専門」と、いわゆる専門家が非常に進んだ科でもありません。

私は脳卒中が専門ですが、当院は認知症やパーキンソン病を専門とする医師も勤務しております。例えば、私が診察してパーキンソン病を疑った場合、パーキンソン病を専門とする医師に診察をお願いし、患者さんにとってより適切な治療を提供することも可能です(もちろんその逆もあります)。

最後になりますが、当院は常勤だけでなく、私のような非常勤でも神経内科専門医の資格を持っている医師がおりますので、気になる症状がある方は遠慮なくご相談下さい。これからも何卒宜しくお願い申し上げます。

Doctor's Eyes